

11月17日(土) 13:10~14:40

りきひさ まさゆき

カ久 昌幸 教授

法学部 政治学科

## EU 離脱とイギリスの将来

## メッセージ

2016年の国民投票で決定されたEU離脱は、イギリスという国家のあり方にどのような影響をもたらすのでしょうか。

## 概要

2016年6月23日の国民投票において、イギリスのEU離脱が決定しました。しかし、国民投票の結果を受けて、イギリスがすぐにEUから離脱したわけではありません。EU加盟国として長い歴史を持つイギリスは、政治や経済などさまざまな分野でEUとの間に密接な関係を築いてきました。そうしたEUとの関係を完全に解消するわけにはいかないので、現在イギリスとEUとの間で離脱後の関係をめぐって交渉が続いています。

この講義では、イギリスのEU離脱について、なぜこの問題をめぐって国民投票が実施されたのか、離脱多数という結果になったのはなぜか、離脱後のイギリスとEUの関係はどうなるのか、そして、EU離脱後にイギリスの国家としてのあり方にはどのような変化が起こるのか、といった問題を取り上げて考えていくことにします。EU離脱により変化していくイギリスとヨーロッパの関係を検討することは、日本とアジアとの関係を考えるうえでも意味があると思います。